

調査研究概要

調査研究概要

1. 事業実施目的

介護サービスにおいては、介護人材の確保が喫緊の課題である中、介護事業者には人材の質の確保・向上、提供サービスの質の維持・向上もあわせ、「人材育成」の戦略的な展開が求められている。

そうした背景において、平成24年度から施行されている「介護キャリア段位制度」においては、実践的な介護技術の手順・基準を明確化し、評価基準として示すとともに、介護事業所内で介護職員の介護技術の評価するという「内部評価」のスキームを用いて、OJTを通じて「できる」にまで引き上げていくとの「評価と人材育成の一体化」を具現化している。

この「介護キャリア段位制度」については、平成26年度「介護職員の資質向上（キャリアパス）におけるスキルの評価等の有効性に関する調査研究事業」の調査において、約9割の介護事業所において、新人介護職員教育、ベテラン職員の再教育、リーダー層の教育と、それぞれのキャリアにおいてOJTツールとしての活用意向が見られ、本制度によって、技術評価に関する体系的な評価方法、技術教育の仕組みが示されたといえる。

そこで本調査研究事業では、介護事業所における介護技術OJTの実態調査（調査名「介護職員へのOJTを通じた人材育成の取組実態調査（アンケート）」と、介護技術OJTを組織内で展開し、継続的に実践している事例を調査（ヒアリング）し、OJTの効果的効率的な実施方法につき検討を行った。これらの分析結果をもとに介護サービス事業者において、組織的、計画的、継続的にOJTを実施するための要件を探った（第1部第1章、第2章）。調査分析にあたっては、介護キャリア段位取組事例に限定せずに、それ以外のツールを用いたOJTの取組みも対象とし、取組みの共通項、実施のための必要要件を探ることとした。

また、これらの調査結果を踏まえ、介護事業者においてOJTを推進し、実践させていくために求められる支援策についても、検討を行った（第1部第3章）。

さらに、本事業では、介護技術のOJTツールである「介護キャリア段位制度」において、これまで蓄積されてきた認定データ（期首評価データ、期末評価票データ等）分析を通じ、介護キャリア段位を用いたOJT人材育成の実態を示すとともに、データからみえる取組みの有用性考察を行った（第1部第4章）。

加えて本事業では、平成24年度より検討を重ねてきた認知症介護技術評価項目（案）に関し、更に検証調査を行い、「認知症ケア項目ユニット」としての活用可能な項目案（認知症介護技術評価項目Ver. 6）をとりまとめた（第2部、認知症介護技術評価項目検討WG）。

2. 委員会及びワーキングの設置

本事業では、介護職員の人材育成、介護現場のOJT、介護技術評価に関する知見を有する専門家、識者等で構成される「検討委員会」及び「認知症介護技術評価項目検討ワーキング」を設置した。

(◎：委員長・座長 敬称略)

【検討委員会】

- | | |
|---------|--|
| 安東 真 | 一般社団法人全国介護事業者協議会 研修室長
株式会社ソラスト品川本社キャリアセンター人材開発課課長代理 |
| 河原 至誓 | 公益社団法人全国老人福祉施設協議会介護人材対策委員会幹事
社会福祉法人明照会理事長 |
| 柴田 淑子 | 社会福祉法人若竹大寿会 介護老人保健施設リハリゾート青葉
看護部長 |
| ◎ 筒井 孝子 | 兵庫県立大学大学院経営研究科 教授 |
| 中尾隆一郎 | 株式会社リクルートホールディングス リクルートワークス研究所
主幹研究員 |
| 原口 恭彦 | 広島大学大学院社会科学研究科 教授 |
| 本間 達也 | 公益社団法人全国老人保健施設協会 副会長
医療法人生愛会 理事長 |

【認知症介護技術評価項目検討WG】

- | | |
|---------|----------------------------------|
| 大冢賀政昭 | 国立保健医療科学院医療・福祉サービス研究部 研究員 |
| 木村 琢磨 | 北里大学医学部 総合診療医学・地域総合医療学 准教授 センター長 |
| ◎ 筒井 孝子 | 兵庫県立大学大学院経営研究科 教授 |
| 田中 雅子 | 公益社団法人 日本介護福祉士会 前名誉会長 |
| 中村 裕子 | 株式会社日本ヒューマンヘルスケア研究所 所長 |

【アドバイザー】

- | | |
|-------|--------------------------|
| 柏木とき江 | 一般社団法人日本臨床看護マネジメント学会 副代表 |
| 小山 秀夫 | 兵庫県立大学大学院経営研究科 教授 |

【オブザーバー】

- | | |
|-------|------------------|
| 佐藤 美雄 | 厚生労働省老健局振興課 課長補佐 |
|-------|------------------|

3. 事業構成

【検討委員会】

検討委員会では、介護事業所におけるOJT実態調査、並びにOJT実践事例調査を行い、OJTを通じた介護職員の人材育成のあり方について検討した。

また、これまでに蓄積された制度認定事例データの集計を行い、介護技術評価に係る検証を行い、介護キャリア段位を用いたOJT人材育成の実態分析、取組みの有用性考察を行った。

- 🚩 介護職員人材育成に関する先行調査分析
- 🚩 介護職員へのOJTを通じた人材育成の取組み実態調査（アンケート調査実施）
- 🚩 介護職員へのOJTを通じた人材育成の取組み実態調査（ヒアリング調査実施）
- 🚩 介護職員OJT推進に向けた支援策の検討
- 🚩 介護キャリア段位制度認定データにみるOJTを通じた介護職員の人材育成の効果分析 等

【認知症介護技術評価項目検討ワーキング】

認知症介護技術評価項目検討WGにおいては、平成27年度老健事業において開発した、認知症介護技術評価項目案 Ver.5 の検証を行い、内容及び表現の適正性、項目必要性、項目数、レベル設定等の検討を行い、項目案 Ver.6 としてとりまとめた。

- 🚩 認知症介護技術評価項目 Ver.5 検証調査
- 🚩 認知症介護技術評価項目 Ver.6 とりまとめ、検証調査 等